

# 平成 27 年度 「廃棄物・海域水環境保全に係る調査研究費助成制度」 研究成果発表会のご案内

平成 28 年 5 月 30 日  
大阪湾広域臨海環境整備センター

廃棄物・海域水環境保全に係る調査研究費助成制度は、大阪湾広域臨海環境整備センターが公益事業の一環として実施するもので、大学・研究機関等における若手研究者の調査研究に助成を行い、その研究成果を通じて、大阪湾圏域における循環型社会の形成と廃棄物の適正処理及び海域の水環境保全に寄与することを目的としています。

平成 27 年度の各研究の成果を広く皆さまにご活用いただくため、研究成果発表会を開催することとなりました。つきましては、下記要項をご参照の上、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

## 発表会概要：

日時：平成 28 年 7 月 20 日（水）13：00～17：25

会場：大阪府大阪市北区錦町 2-21 天満研修センター 4F 405 ホール TEL 06-6354-1927

（別紙会場アクセスもご参照ください。）

講演： 1. 「基調講演」

樋口 壮太郎（福岡大学大学院工学研究科 資源循環・環境工学専攻 教授）

2. 「フェニックス事業の紹介」

清水 伸一郎（大阪湾広域臨海環境整備センター環境課長）

発表者：10 名（詳細は別紙プログラムをご参照ください。）

参加費： 無料

## 参加申し込み方法：

- 研究成果発表会への参加を希望される方は、平成 28 年 7 月 13 日（水）までに（公財）廃棄物・3R 研究財団ウェブサイト（<http://www.jwrf.or.jp/>）にアクセスいただき、お知らせの“平成 27 年度「廃棄物・海域水環境保全に係る調査研究費助成制度」研究成果発表会のご案内”より、お申込み下さい。こちらからメールにて、「お申込み完了のご連絡」をさせていただきます。このメールが参加票となりますので、プリントアウトし、当日ご持参ください。
- 定員（150 名）になり次第、申込みを締切らせていただきます。

## 事務局：

（公財）廃棄物・3R 研究財団

〒130-0026 東京都墨田区両国 3-25-5 JEI 両国ビル 8F

担当者：山口、志村

TEL 03-5638-7163、FAX 03-5638-7164

E-mail [phoenix2016@jwrf.or.jp](mailto:phoenix2016@jwrf.or.jp)

平成27年度  
「廃棄物・海域水環境保全に係る調査研究費助成制度」  
研究成果発表会(プログラム)

日時：平成28年7月20日(水) 13:00～17:25

場所：天満研修センター 4F 405ホール (大阪市北区錦町2-21 TEL 06-6354-1927)

※敬称略

12:30	開場	
13:00	開会挨拶 大阪湾広域臨海環境整備センター 常務理事	須藤 欣一
13:05	基調講演 最近の廃棄物管理システムの課題と対策 福岡大学大学院工学研究科 教授	樋口 壯太郎
13:35	フェニックス事業の紹介 大阪湾広域臨海環境整備センター 環境課長	清水 伸一郎
<b>— 研究者発表 —</b>		
13:50	1. パッシブサンプラーを用いた廃棄物埋立処分場及びその周辺における微量有機汚染物質の測定 大阪市立大学都市研究プラザ テニュアトラック特任 准教授	遠藤 智司
14:10	2. 海面処分場内水位以深に存在する焼却残渣埋立物におけるマンガンの動態解明(その2) 北海道大学大学院工学研究院 准教授	東條 安匡
14:30	3. 水処理負荷低減を目的とした下水汚泥処理工程からのリンとカリウムの同時回収の試み(その2) 大阪市立環境科学研究所 研究員	中尾 賢志
14:50	4. 新規高効率リン蓄積細菌の探索・同定とその生物学的栄養塩除去プロセスへの適用に関する調査研究(その2) 山口大学大学院理工学研究科 教授	今井 剛
15:10	5. 膜分離型高速汚泥処理システムの開発 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 任期付研究員	吉田 弦
15:30	— 休憩 —	
15:40	6. 長期調査データ解析による最終処分場の早期安定化のための水分制御方法に関する研究(その3) 北海道大学大学院工学研究院 准教授	石井 一英
16:00	7. 集約嫌気性消化による小規模処理施設での廃棄物系バイオマス有効活用の促進 京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻	日高 平
16:20	8. 一槽式SADシステムによる海面埋立管理型処分場浸出水の高効率・低コストの窒素低減技術の提案 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所環境情報部環境調査グループ	相子 伸之
16:40	9. 人工干潟における栄養塩類無機化(その3) 公益財団法人ひょうご環境創造協会兵庫県環境研究センター 主席研究員兼研究主幹	宮崎 一
17:00	10. アルカリ添加・再生賦活処理による活性炭上のPFCsの分解(その3) 大阪工業大学工学部環境工学科 教授	渡辺 信久
17:20	閉会挨拶 公益財団法人 廃棄物・3R研究財団 専務理事	岩田 元一
17:25	終了	